

## 第1回スポーツキッズ・チャレンジ大会一輪車スラロームの部で五霞西小学校が優勝

2月22日、水戸市東町運動公園体育館において、第1回スポーツキッズ・チャレンジ大会一輪車スラロームの部が開催されました。

大会には、県内の記録上位10チームが出場し、五霞西小学校5年生チームが見事優勝を果たしました。チームは一輪車が好きな5年生15人が集まり、渡辺先生によるアイデア一杯の指導のもと練習を重ねました。

大会では熱い声援のなか、練習の成果を存分に発揮し、2位に10秒以上の大差をつけての優勝でした。



選手も指導者も、保護者の方や職員、児童のみんなの応援とバックアップに感謝し、来年の連覇への決意を新たにしています。

## 農産物加工講座を開催しました

2月21日、中央公民館にて、坂東地域農業改良普及センターの鈴木眞美子専門員を講師として迎え、農産物直売所への加工品の出荷を希望する方々を対象に、地元産農産物を利用した加工講座が開催されました。



この日はうるち米、もち米、里芋（八ツ頭）を利用したきりたんぼやコロッケ等を試作し、商品としての検討・情報交換を行いました。

また昨年の12月には、和菓子業の専門家を講師として、餅及び菓子製造における加工講座を開催し、地元産のイチゴを利用した様々な種類の

大福を試作した他、参加者の持参した加工品の検討会を実施しました。今後も加工講座を通し、製造者の技術の向上、販売による産地の発展に期待します。

## 農産物直売講演会を開催しました

2月28日、中央公民館にて、群馬県立農林大学校嘱託教授の松井俊弘先生を講師として迎え、町内の野菜生産・出荷組合員を対象に農産物直売講演会が開催されました。



講演会のテーマを「直売の魅力と成功のコツ」と題して、松井先生は農業における生産・直売・商法等を長年の研究によりまとめた「人間商法心得の条」を用いて、自らの実体験をもとに思考を伝える独特の講演をされました。

先生は「百姓は商いを知ってはじめて生業（なりわい）となる」と提

言し、直売の商いはスーパー、八百屋とも商法が異なる「人間商法」であると述べ、それは生産者と消費者の相互理解による信頼を基礎に、民主主義と創造と実践からなるという事で、実例等を挙げながら分かりやすく説明され、参加された40数名の農家の方々に関心とやる気を持ち、とても有意義な講演会になりました。

## 教育振興大会・講演会を開催しました

2月20日、中央公民館講堂にて平成17年度教育振興大会が開催されました。

当日は、教育功労者等の表彰や各学校の「特色ある教育活動の取り組み」の実践発表などが行われました。続いて教育講演会が開催され、講師にソニー教育財団の嶋田寛徳先生を迎え、「学ぶ楽しさがわかる、科学は感動だ!」と題しての講演を行いました。子ども達の心をとくめかせる方法について体験に基づいた具体的な講話があり、参加された方々に大変参考になりました。

